

平成31年度事業計画

事業所名（事業名）	幼保連携型認定こども園みはた虹の丘こども園 (こども園事業・延長保育事業・一時預かり事業・マイ保育ステーション事業)
-----------	---

1. 基本方針

<p>① 子どもが心身ともに健やかに豊かな生活を送り、生きる喜びと力を育む幼児教育・保育を行います。</p> <p>② 子どもと保護者のおかれた状況を受けとめ、寄り添い子育ての良き伴走者となります。</p> <p>③ 地域の人々や関係機関と連携を図りながら、こども園の役割を構築します。</p> <p>④ 職員は、常に保育とは何かを考え、子どもの発達とは何かを学び、各種の専門性を十分に発揮できる環境づくりを行い、チームで幼児教育・保育します。</p>
--

2. 重点目標

<p>① 自ら学び考え、幼児教育・保育の質を向上するような体制や仕組みを作り、幼児教育・保育の充実を図る。</p> <p>② 子どもの育ちを共に喜び合えるような環境を設定する。</p> <p>③ 地域の動向を見据え、地域に根差した機能や役割を作る。</p>
--

3. 利用実績

こども園(保育所)事業	前年度当初	今年度期首	今年度期末	備考
利用者定員	150	150	150	
利用者実数	135	137	148	
稼働率(目標)	91.8%	91.3%	98.6%	

4. 行動計画

NO	重点目標との連動	取り組み事項	行動計画(方法・時期・頻度・数値目標)	新規/継続	担当
①	自ら学び考え、幼児教育・保育の質を向上するような体制や仕組みを作り、幼児教育・保育の充実を図る。	学びの場の構築と定着	<ul style="list-style-type: none"> ・園内職員研修：第2火曜 17:30~19:00 ・環境PJ会議：第4金曜 13:30~15:00 環境PJチーム、職員全員による環境についての研修を受け、自分たちで作っていく。 ・園外職員研修の実施(キャリアアップ、処遇改善に係る研修・園内研修の充実を図る) ・勉強会の実施(乳児期の子ども研究) ・取り組み報告会、保育実践へのフィードバックの実施 ・保育活動内容の充実(実施要項~実施報告書) ・日々のミーティングの充実(子どもを観る視点、保育の振り返り~明日への保育の展開報告を毎日続ける) 	継続	園長 副園長 主任 担当者 全職員

②	子どもの育ちを共に喜び合えるような環境を設定する。	園庭環境を作る	<ul style="list-style-type: none"> ・環境PJチーム、職員全員による環境についての研修を受け、自分たちで作っていく。環境研修(年間4回)講師：井上寿氏 環境設定(モノづくり) 	新規	PJチーム
		保護者との関係構築	<ul style="list-style-type: none"> ・広報PJチームの立ち上げ PJ会議：第3水曜13:30~14:30 ・行事への取り組み検討 	継続	PJチーム
		自治協議会等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・みはたっこ七夕会、クリスマス会に参加(7月・12月) ・みはた市民祭りへの作品参加(11月) ・芋ほり、ひまわり鑑賞会等への参加 ・老人ホーム等への訪問 ・中1サロンとの協働避難訓練・防災訓練 	継続	主任 幼児担当 リーダー
③	地域の動向を見据え、地域に根差した機能や役割を作る。	子育て事情を知り、何をすべきか検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かりの積極的な受け入れ(目標300名) ・マイ保育ステーション事業の充実(在宅児の子育て相談等)を行い、選ばれる園になるようなファンを作り、一時預かりや入園希望につなげる。 ・地域の子育ての実態を分析する。 ・特別事業の検討を行う。 ・無償化に伴う対応を行う。(保護者、職員への説明・課題分析と対策) ・給食の自園管理(食事課と連携) 	継続	全職員
			献立の充実	継続	主任 担当者
			食育	新規	園長 副園長 主任
				新規	担当者 食事課